

障がいがある人や高齢者等の

災害時の避難にご協力ください

災害により避難が必要になった時、自宅や職場などから近い避難所に避難することになります。冷静かつ迅速に行動できるよう避難の流れを確認し、地域で支え合い助け合う体制を作りましょう。 副市長 社会課福祉政策担当（TEL 71・2253 FAX 71・2328）

避難所の役割

大規模災害が発生した時、多くの人たちが指定された避難所で応急的に生活することになります。避難所には、差し迫った危険から命を守るため公民館等に一時避難する「指定緊急避難場所」と、被災者が小・中学校などで一定期間避難生活をする「指定避難所」があります。そして、高齢者や障がい者、乳幼児など、一般の避難所では生活に支障がある場合に優先的に避難できるよう特別な配慮がされている「福祉避難所」があります。

福祉避難所とは

福祉避難所は、災害時に市

の判断によって開設される二次的な避難所であり、災害直後に避難することはできません。福祉避難所への避難が望ましいと思われる人も、まず身近な「指定緊急避難場所」または「指定避難所」に避難し、その後、福祉避難所に移動することになります。市では、市内16カ所の施設を災害時の福祉避難所として指定しています。

地域で助け合う「共助」

お住まいの地域に潜む災害の危険性を学び、避難経路の確認を行いましょう。また、避難に時間がかかる要配慮者の安全な避難についても、地域が一体となって支え、助け合える力を持ちましょう。

福祉避難所は、専門的な支援や配慮が必要な避難者向けに開設。一般の避難所で生活できる避難者は利用できません。

災害時の避難の流れ

指定緊急避難場所

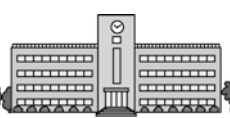
地区公民館・公園等



①安全確保を最優先にまずは指定緊急避難場所へ

指定避難所

小中学校・公共施設



②状況により指定避難所を市が開設
③避難者の状況を確認
④福祉避難所開設を決定

福祉避難所

福祉センター等



⑤一般の避難所では生活に支障がある要配慮者は、受け入れ態勢が整いしだい福祉避難所へ移動

要配慮者の安全な避難行動のために

高齢者・障がいのある人への対応

●避難行動に援助が必要な人には複数人に対応しましょう。●緊急時には背負って避難しましょう。

耳の不自由な人への対応

●避難に関する放送などを聞き取れず、状況把握が遅れることがあるため、状況を周囲の人が直接伝えましょう。
●相手に対して真っすぐに顔を向け、大きく口を動かしてはっきりと話しましょう。手のひらに指先で文字を大きく書く方法も有効です。

肢体の不自由な人への対応

●車いすを使用する場合、階段では必ず2人以上で介助しましょう。下りは後ろ向き、登りは前向きで移動します。
●1人で介助する場合は、介助が必要な人の両手が自由に使えるように、おんぶひもなどで背負って避難しましょう。

市政トピックス

「横断的組織」へ 災害対策本部組織を改める

市は2月14日、大規模な災害に対応するための新たな災害対策本部組織の構築に合わせて、災害対策本部室の設置と、それぞれの活動内容を確認する訓練を実施しました。

当日は、市職員約100人が、机・いすの配置、コピー機の移

動、パソコン・電話機の設置などの作業を分担し、「災害対策本部室の配置」を完了した後、「指揮調整部門」、「戦略部門」、「実行部門」に設置された12の各班（テーブル）において、それぞれの課題・手順の確認と改善案などを意見交換しました。

災害対策本部の見直しは、市のこれまでの本部体制が、通常業務の部局ごとの「縦割り」で編成されており、東日本大震災のように職員が揃わないような災害時には機能しないことが実証されていることを受けて実施されたものです。



本部室の設置後、課題や手順を話し合う

タクシー運営協議会 安全・安心のために協定

市と安曇野市タクシー運営協議会（市内タクシー事業者4社）は2月20日、両者の協力体制を整えるため2つの協定を締結しました。

「災害時等における人員等の輸送業務に関する協定書」では、災害時の応急対策等を行う人員や物資、避難行動要支援者の輸送の業務を市が協議会に要請す

ることができるようです。

また、「市民生活における安全情報の共有に関する協定書」は、タクシー運行中に得た、道路破損の情報など安全に関する情報を共有することで、事故等を防止して安全・安心な生活環境を維持することを目的としています。



宮澤市長とタクシー運営協議会会員

地域の話

NTTタウンページ

行政情報 豊富に掲載

NTTタウンページ(株)ではこのほど、行政情報を豊富に掲載した安曇野市版タウンページを発行しました。市役所窓口の案内のほか、別添冊子に避難所マップや避難時の準備リストなどの情報が掲載されています。各戸に配布されており、災害時にも役立つ一冊です。